



第92回

NHK

全国学校音楽コンクール

Nコン 2025

参加しよう!!

ひとりを思う、みんなのメディアへ。

放送100年

Nコン2025のステージへ!

NHK全国学校音楽コンクールでは、小学校、中学校、高等学校の児童・生徒のみなさんが、合唱をとおして歌う楽しさを味わい、人と気持ちを通い合わせることの大切さを学んでほしいと願っています。

Nコンのしくみと参加方法

演奏するのは「課題曲」と「自由曲」

地区コンクール【7月から9月】

地区ごとに代表校を選出します。
代表校は各ブロックコンクールに進んでいただきます。
コンクールの模様はテレビやラジオで放送します。



ブロックコンクール【8月から9月】

各ブロックごとに代表校を選出します。
代表校は全国コンクールに進んでいただきます。
コンクールの模様はテレビやラジオで放送します。



全国コンクール【⑩10/11 ⑩10/12 ⑩10/13】

全国各ブロックの代表11校が東京・渋谷のNHKホールで、合唱日本一を目指し、競います。
コンクールの模様はEテレで全国放送する予定です。



2025年度 全国コンクール 各ブロックからの出場校数

	小学校	中学校	高等学校
北海道	1	1	1
東北	2	2	2
関東甲信越	3	2	3
東海北陸	1	2	1
近畿	1	1	1
中国	1	1	1
四国	1	1	1
九州・沖縄	1	1	1
合計	11	11	11



*前年の結果により出場校数を決定しています。

Nコンは、いろいろな形で 参加できる合唱コンクール!

合唱部がなくても
有志の合唱団やほかの学校と
合同参加ができます。



各パート1人でも
合唱ができれば
参加できます。



日常的に指導を行っていて
学校長が認めた方なら
指揮者として参加できます。



フリー参加なら
1曲でもOK!



合唱動画で参加できる! 新企画がスタート

Nコンフェス 課題曲MV部門

動画で参加することができる、新しい企画がスタートします。今年の課題曲、または歴代のNコン課題曲の中から1曲を選び、仲間との合唱動画を投稿してください。小学校・中学校・高等学校など学校の枠や年齢に関係なく、だれでも参加することができます。新企画の詳細は4月、Nコンのホームページで発表! 募集を開始します。合唱が大好きなみなさん、たくさんの参加をお待ちしています!!

参加するには…Nコン²⁰²⁵ホームページをチェック!!

コンクール日程や申込方法など、参加する皆さんに役立つ情報を掲載しているほか、今年の課題曲の情報や制作者からのメッセージ、これまでのNコンのあゆみを紹介する資料などもホームページで公開しています。最新情報はNコン公式X(旧Twitter) [@nhk_ncon](https://twitter.com/nhk_ncon) でも、お届けします!



nhk.jp/ncon



1. 参加の規定とお願い

■ **規定** のマークに違反した場合は、審査対象外となります。参加にあたっては参加資格や歌唱人数、自由曲の演奏時間など、規定の該当項目には特にご注意ください。なお、参加規定の他に、出場する地区コンクールの規定も必ずご確認ください。

■ 各地区コンクールの詳細については、コンクールごとに別途ご案内する予定です。

1 参加資格 **規定**

小学校児童ならびに中学校、高等学校生徒とします。

① 1つの学校からは1団体のみの参加とします(ただし、本校と分校など、それぞれの参加は認めます)。

② 2校以上の合同参加ができます。

合同参加校数の上限は設けませんが、参加校すべての学校長の記名・押印が必要です。

教育委員会の主導で部活動を行っている地域の場合、教育委員会責任者の記名・押印、参加校すべての学校長の承認が必要です。参加団体は「A校、B校、C校・・・」と学校の名前を使用し、同じ地区(予選がある場合は原則として同予選地区内)の学校で、当該部門の参加資格が必要です。

③ 「高等専門学校」「義務教育学校や中等教育学校等の一貫教育校」「定時制・通信制高等学校」「各種学校(学校教育法第134条による)」も上記にならうものとして、初等教育(6年間)の児童が「小学校の部」、中等教育の前期3年間の生徒が「中学校の部」、後期3年間の生徒が「高等学校の部」の参加資格を有します。

2 参加形態 **規定**

児童・生徒で編成されていれば、学年混合、単一学年、クラス単位などは問いません。

ただし中学校生徒と高等学校生徒の合同編成といった部門を超えた形態では出場できません。

3 歌唱人数・ステージ配置

① 歌唱人数 **規定**

ステージで歌っていただく人数は、課題曲・自由曲とも、次の通りです。

★小学校・中学校の部 35人以内 ★高等学校の部 40人以内

入れ替え人数 **規定**

課題曲から自由曲へのメンバーの入れ替えは、抜ける人数と加わる人数、それぞれ15人までとします。

② 歌唱者の定義 **規定**

歌唱できるのは、児童・生徒に限ります。歌唱しながら小型のパーカッション等を演奏する伴奏者は歌唱人数に含まれます。

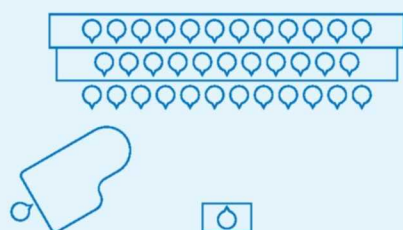
歌唱しない指揮者、伴奏者、譜めくりの方は歌唱人数には含まれません。

③ ステージ配置

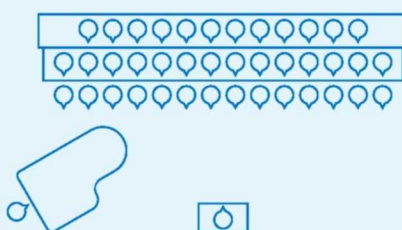
次のステージ配置を基本としてコンクールを進行します。

※ 各地区コンクールによってひな壇のレイアウト、角度、大きさが違います。詳しくはコンクールごとに定めたステージ配置に従ってください。ステージ配置図から逸脱して演奏を行っても審査対象外にはなりません。収録に不備が生じる場合には事前にご相談させていただきます。あらかじめご了承ください。

例:35人(小・中)の場合



例:40人(高)の場合



4 指揮者・伴奏者 規定

① 指揮者

指揮者は、参加校の教職員、児童・生徒とします。

または、外部指導者など、ふだんから合唱の練習に携わり、参加校の教職員や学校長が承認した方も資格を有します。

※ 同一部門の他校の指揮者、伴奏者を兼ねていない方とします。

※ 教育委員会の主導で部活動等を行っている地域の場合

指揮者は、教育委員会の監督下で日常的に指導を行っており、同一部門の他校の指揮者、伴奏者を兼ねていない方とします。

※ 児童・生徒の場合、参加校の教職員や学校長が承認していれば別部門の指揮者資格を認めます。

※ 曲により指揮者が替わることを認めます。

※ 上記の参加基準を満たす方でも、明らかにその他多くの出場校にとって公平でない状況を生み出すようなことがあれば、主催者の判断で参加資格を認めない場合があります。

② 伴奏者

伴奏者は参加校の教職員、児童・生徒の他に学校長や教育委員会が承認した方も認めます。

ただし同じ人が、同一部門の複数校の伴奏をする場合、演奏順やリハーサル時間については参加校の意向に添えない場合がありますのでご了承ください。曲により伴奏者が替わること、伴奏者に譜めくりの方が1人つくことも認めます。

5 演奏曲目 規定

① NHKが委嘱して制作した今年度の課題曲と、参加校が自由に選んだ自由曲を演奏します。

演奏順は課題曲、自由曲の順とします。

② 中学校の部の今年度の課題曲楽譜は、混声三部合唱、女声三部合唱の2種類です。男子だけで参加する場合、上記楽譜より1オクターブ音程を下げて演奏することを認めます。

③ 高等学校の部の今年度の課題曲楽譜は、混声四部合唱、混声三部合唱、女声三部合唱、男声四部合唱(ダウンロード楽譜)の4種類です。

④ 自由曲は児童・生徒の合唱活動としてふさわしい曲を選んでください。

詳しくは、P8 **3. 選曲について** <差別的表現などについて>をご確認ください。

⑤ 自由曲の演奏時間は次の通りです。

★小学校の部 4分00秒以内

★中学校の部 4分30秒以内

★高等学校の部 5分00秒以内

演奏時間は曲の音出から、音終わりまでとします(音とりや音合わせの音は含みません)。この時間内であれば、1曲でなくても構いませんが、曲と曲の間も演奏時間に含まれるものとします。自由曲の演奏時間を超えると、審査対象外となります。

⑥ 地区コンクール(予選から本選)、ブロックコンクール、全国コンクールへと進むにあたって、自由曲の変更・改変、また、2曲以上を歌う場合の演奏順の変更はできません。

⑦ 審査は提出された楽譜で行います。

自由曲の改変(部分的省略や移調、転調など)を行う場合には、著作権法上、著作者(作詞・作曲・編曲者など)の許諾が必要です。

必ず事前に著作者の許諾を得て、楽譜提出の際にP16「楽譜の許諾に関する報告書」もあわせてご提出ください。

(参加申込書にも記入欄があります)。詳しくはP9【楽譜の改変について】をご確認ください。

6 伴奏楽器 規定

① ピアノ

主催者で用意します。ピアノはステージ下手に固定します。(ピッチ:A442)

② ピアノ以外の楽器

セッティングに時間がかからないものであれば、ピアノ以外の楽器を使用しても構いませんが、その場合は各学校の責任で用意してください。なお電源を用いた楽器、マイク等は使用できません。

7 映像・音声の利用

コンクールへの参加申込書の提出をもって、音声・映像収録およびその利用の許諾をいただいたものとします。予めご了承ください。なお、コンクール会場では「名札・ゼッケン」などの児童・生徒の個人情報がわかるものは身に着けないよう、よろしくをお願いします。

NHKが撮影・収録したコンクールの音声・映像(静止画を含む)は、NHKのニュースや番組での放送だけでなく、下記でも使用させていただくことがあります。またNHKの関連団体等、NHKが指定する第三者が使用する場合があります。

■ インターネットでの配信

- ・NHKオンライン(Nコンホームページを含む)、Nコン公式X(旧Twitter)など公式SNS
- ・NHKプラス(放送から1~2週間程度の配信)
- ・ネットラジオ「らじる★らじる」(放送から1週間程度の配信)

■ 広報、出版物、CD制作

演奏だけでなく、客席での様子や会場内でのインタビューなども使用することがあります。

■ 自由曲の著作権について

申し込みの際には、自由曲の著作権管理状況を確認の上ご記入ください。著作権の管理状況によっては放送・配信を見合わせる場合があります。詳しくはP8 **3. 選曲について** をご覧ください。

8 コンクール当日の引率、参加費用

- ①コンクール当日は、各学校の責任のもと担当教諭(顧問等)、または学校長が承認した方が引率してください。
- ②参加料は無料です。参加に関する各種経費は、各学校の負担となります。
- ③交通・宿泊の手配が必要な場合は、各学校の責任で行ってください(全国コンクールも含みます)。
- ④全国コンクールに限り、一定の条件を満たす遠方から出場する学校の交通費の一部をNHKが負担します。詳しくは全国コンクール出場時にご説明します。

9 代替日・開催方法の変更

天候や災害などの影響でコンクールを予定通りに行うことができなくなった場合は、日程を組み替えたり、会場を変更することがあります。また、当初の開催方法を変更する場合があります。

10 フリー参加

「フリー参加(審査対象外)」を受け付けています。フリー参加であれば、1曲のみの歌唱(課題曲、または自由曲のどちらかだけ)、舞台上で歌う人数の上限なし、また、小学校・中学校・高等学校の児童・生徒が一緒に参加するといった、部門を問わない合同参加も可能です。

詳しくはNHK各放送局までお問い合わせください。

2.参加申込方法

以下、①～③いずれかの方法で「参加申込書」のご記入をお願いします。

①WEB申込フォームで記入する

Nコンホームページの「WEB申込フォーム」に必要事項を入力して内容を送信すると、登録したメールアドレスに、印刷用URLが届きます。そのURLから参加申込書をダウンロードし、印刷してください。

②手書きで記入する

P12の参加申込書にご記入ください。

③参加申込書(PDFデータ)にパソコン等で記入する

Nコンホームページの参加申込書(入力可能なPDF)に、パソコン等で入力後、ダウンロードし、印刷してください。

必要事項の記入が済んだら、印刷した参加申込書に、学校長(または教育委員会の責任者)の記名・押印をお願いします。完成した書類を学校所在地の地区にあるNHK各放送局「全国学校音楽コンクール」係あてにご郵送ください。各放送局の住所・連絡先はP17の **各局問い合わせ先一覧** をご参照ください。詳しい記入方法や、注意点は次の通りです。

I参加申込書の記入方法

学校名と連絡先

(1)参加校責任者の記名と押印を忘れないようにお願いします。

- ・参加校責任者は原則、学校長です。
- ・2校以上の合同参加で教育委員会が責任者とならない場合は、すべての合同参加校の学校長の記名・押印が必要です。
- ・自治体の方針により、部活動やクラブ活動に関する責任者が教育委員会となる場合には、教育委員会における活動の責任者(管理職)の記名・押印とします。ただし参加する学校長の承認を得てください。

学校長に代わる教育委員会責任者の記名・押印について

昨今の部活動改革や、学校現場における働き方改革によって、教職員(及び学校教育関係者)による部活動指導を行わず、教育委員会から委託を受けた民間団体等の外部指導者により、放課後のスポーツや音楽などの活動を行う自治体が増えています。地域によっては学校活動と区別して運用を行うことから、これまでの参加校責任体制ではコンクールへの参加が難しい場合が出てきており、参加校責任者の記名・押印欄について教育委員会責任者でも代替可能といたしました。引き続き、教育現場における音楽教育活動の成果を発表する場としての位置づけや、学校の音楽教育の発展に寄与するという目的を重視することに変更ありません。

(2)必ず楷書(読みやすい字)で記入してください。コンクールのプログラムや放送で紹介する際の原本になります。文字・ふりがな・学年等、正確に記入してください。

(3)合同参加の場合は、学校名欄に参加校分の学校名をご記入ください。なお、放送や印刷物等には、申込書に明記されたそれぞれの名称の順番で使用させていただきます。

※学校所在地には、担当教諭が所属する学校の所在地をご記入ください。

※担当教諭名欄には、連絡を希望される代表者のお名前、学校名、メールアドレスをご記入ください。

※合同参加にあたっては、参加校すべての学校長記名と押印が必要です。2校目からの学校はP14「合同参加申込書(参加申込書とは別紙)」をご提出ください。1校ごとに1枚でも、すべての参加校をまとめて1枚にご記入いただいても、どちらでも構いません。ただし、参加申込書とあわせてのご提出をお願いします。

参加部門・歌唱形態・自由曲名・指揮者・伴奏者・参加人数等

(1)参加部門、コンクール参加もしくはフリー参加を○で囲み歌唱形態を記入してください。

(2)指揮者、伴奏者ともに「教職員」「学校外」のいずれかに○囲みをつけてください。児童・生徒の場合は「小・中・高」のいずれかに○囲みをして、必ず学年を記入してください。

(3)指揮者が学校外もしくは児童・生徒が他部門に参加する場合は、P15「指揮者の参加承諾書」に必要事項をご記入のうえご提出ください。

- (4) ア・カペラ曲の場合は、伴奏欄に「無伴奏」と記入してください。
- (5) 伴奏にピアノ以外の楽器を使う場合は、使用する楽器、伴奏者名(学年等)を記入してください。
- (6) 自由曲・指揮者・伴奏者名は正確に記入してください。また、忘れずにふりがなをふってください。
- (7) 自由曲名の書き方は以下を参考にしてください。

例:混声合唱とピアノのための組曲「○○○(組曲名)」から △△△△(曲名)

※記載内容は、楽譜通りをお願いします。

※組曲名がある場合は「 」書きでご記入ください。

※外国語曲の場合は、原語で表記し、邦題があればあわせて記入してください。

※2曲以上演奏する場合は、必ず演奏する順に曲名を記載してください。同じ組曲から複数曲を選ばれる場合は、2曲目の組曲名は「 同組曲 」と記載し、省略しても構いません(3曲以上演奏する場合は「通信欄」等に記入してください)。

※読み方や表記については、最終的にNHKで決めさせていただくことがあります。

- (8) 作詞者・作曲者等についても忘れずにふりがなをふってください。また、外国人の場合は、原語で表記し、ふりがなをふってください。日本語訳の楽譜で歌う場合は、原語の作詞者と訳詞者を記入し、それぞれにふりがなをふってください。原語で歌う場合は、参加申込書への訳詞者の記入は不要です。
- (9) 自由曲を改変する場合は、「自由曲改変の有無」に○をしてください。改変する場合は、P16「楽譜の許諾に関する報告書」をあわせて提出してください。詳しくは【楽譜の改変について】をご確認ください。
- (10) 自由曲の放送、インターネット配信の著作権の管理団体についてご記入ください。

【記入の流れ】

①まず、楽曲の著作権の状況について、Nコンホームページの **自由曲の著作権の調べ方** をご確認ください。

②代表的な著作権管理団体は、JASRAC(ジャスラック) または NexTone(ネクストーン)です。JASRAC管理楽曲の場合は「JASRAC」に、NexTone管理楽曲の場合は「NexTone」にチェックを入れてください。

③JASRACまたはNexToneの楽曲検索ページで「作品コード」を調べ、記入欄にご記入ください。

④上記2団体以外で管理団体(管理者が個人の場合も含む)が判明している場合は、「その他」の欄にご記入ください。

() に収まらない場合は、裏面の通信欄にご記入ください。

※お調べいただいた結果、著作権者がわからなかった場合は、「その他」の欄に「不明」とご記入ください。

※検索方法について出版社へ問い合わせることはご遠慮ください。

【JASRAC、NexToneの楽曲検索について】

JASRAC(ジャスラック)の楽曲検索ページ J-WID(ジェイウィッド) <https://www2.jasrac.or.jp/eJwid/>
 問い合わせ窓口:03-3481-2121(受付時間 9:00~17:00 月~金/土日祝除く)

NexTone(ネクストーン)の楽曲検索ページ <https://search.nex-tone.co.jp/>

申し込み締め切り日

参加する地区によって異なります。該当するコンクールの案内をご覧くださいか、P17 **各局問い合わせ先一覧** まで電話でお問い合わせください。

※申し込み後に内容の変更等が生じた時は、直ちにNHK各放送局までご連絡ください。

提出物一覧

◎必ず提出するもの ○場合によって提出が必要なもの

◎参加申込書(P12)(+合同参加申込書[P14])

◎楽譜提出チェックシート(P11)

◎自由曲楽譜

※提出のタイミングや方法、必要部数は地区によって異なります。また、ダウンロード楽譜を使用する場合は必要数を購入し、購入を証明する書類(購入完了メールや領収書の写しなど)を楽譜に添付して提出してください。

○外国語曲を原語で演奏する場合、詞の「和訳(翻訳者名も明記)」

○指揮者が学校外の場合、「指揮者の参加承諾書」(P15)

○自由曲を改変する場合、「楽譜の許諾に関する報告書」(P16)

○自由曲の楽譜が委嘱曲、未出版楽譜、廃盤楽譜の場合、「楽譜の許諾に関する報告書」(P16)、「著作権者全員の許諾書(書式自由)」

※その他、地区コンクールで独自に必要な提出物がある場合がありますので、該当するコンクールの規定をあわせてご確認ください。

※Nコンホームページにも、参加申込書など必要書類をPDFで掲載します。

3. 選曲について

1 課題曲について

基本的に移調などの改変は禁じられています。詳しくはP4 [1. 参加規定](#) [\(5. 演奏曲目\)](#)をご参照ください。

1 自由曲について

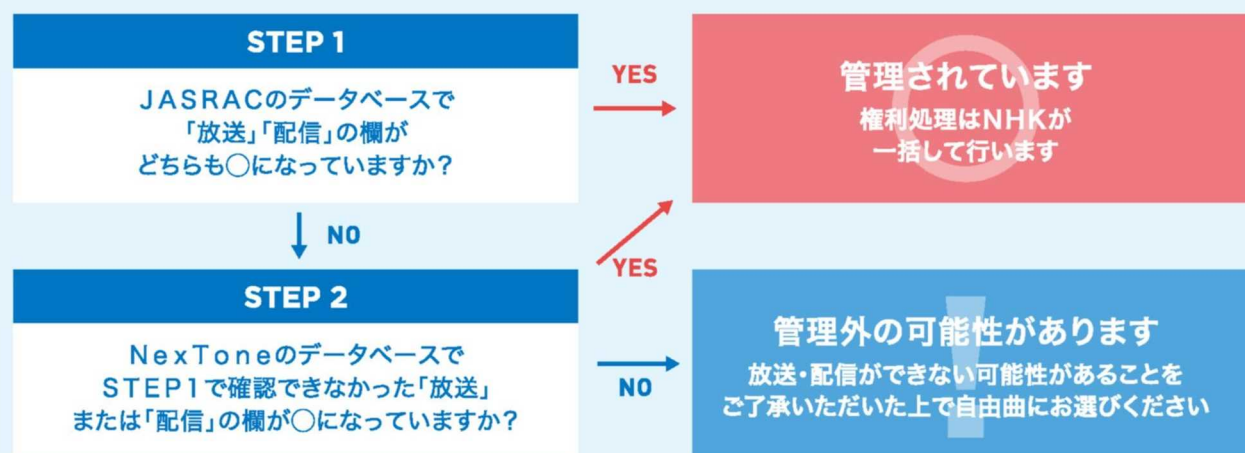
【自由曲の著作権について】

自由曲として歌う楽曲の著作権の状況について、Nコンホームページの [自由曲の著作権の調べ方](#) をご確認ください、必要事項を「[参加申込書](#)」にある、[放送・配信の管理団体欄](#)にご記入ください。

※NHKでは、コンクールでの演奏を放送・配信するために、楽曲の著作権処理をおこなっています※
NHK全国学校音楽コンクールは、コンクールの様子をラジオ・テレビで放送するほか、Nコンホームページや「NHKプラス」「らじる★らじる」などの配信サービスでも公開しています。そのため、著作権の状況によっては、止むを得ず放送・配信を見合わせる場合もあります。自由曲の選曲の際にはご注意ください。お手間をおかけしますが、皆様の歌声をより多くの方に届けるためにも、ぜひご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

自由曲の著作権の調べ方

代表的な音楽著作権管理団体はJASRACとNexToneです。まずは、自由曲に選曲しようとしている曲がこの2団体に管理されているかどうかお調べください。



ご確認ください。結果は、「[参加申込書](#)」にある、著作権の管理団体欄にご記入ください。
管理団体がJASRAC、NexToneの2団体に該当しない場合（個人も含む）、または著作権者が不明の場合は「その他」を選んでご記入ください（[参加申込書](#)の通信欄もご活用ください）。

※JASRAC、NexTone管理外の外国語曲・委嘱曲・未出版楽譜・絶版楽譜の場合はP9「4. 楽譜について」も、ご覧ください。

実際の検索例は、Nコンホームページの [自由曲の著作権の調べ方](#) をご参照ください。

差別的表現などについて

自由曲歌詞の一部に放送にふさわしくない語句や差別的表現などが含まれている場合、NHKの判断で放送・配信をしないことがあります。自由曲選択の際には、差別的表現が歌詞に含まれていないかどうか、ご注意ください。

4. 楽譜について

事前提出物について

【 楽譜 】

- ・事前に指定した部数の楽譜を提出いただきます。
- ・楽譜とあわせて、P11「**楽譜提出チェックシート**」もご提出ください。
- ・作詞者、作曲者、編曲者が明記され、演奏するパート(伴奏含む)すべてが記載されていることを確認ください。そのうえで、全ての楽譜の表紙に学校名を記載し、演奏曲目のページに付箋をつけてください。
- ・楽譜の改変を行う場合、もしくは楽譜上で改変が認められている楽曲を演奏する場合、どの箇所をどう改変するか楽譜に明記して提出してください。
- ・楽譜はコンクール終了後に返却します。
- ・ダウンロード楽譜の場合、必要部数を購入の上、購入を証明する書類(購入完了メールや領収書の写しなど)を楽譜に添付してください。

【 訳詞 】

- ・外国語曲を原語で演奏する場合は、翻訳者名を明記した和訳の提出をお願いします。

楽譜の改変について

- ・改変とは、部分的省略(小節・音符・繰り返し・ディビジ等)、移調・転調、楽器の追加や変更、楽譜上に指示のない手拍子、足踏の追加変更などを指します。
 - ・伴奏のみの変更も改変にあたります。
 - ・自由曲の改変を行う場合、P16「**楽譜の許諾に関する報告書**」を提出してください。改変には曲の著作者全員の許諾を得る必要があります。楽譜の出版社または著作者にお問い合わせください。無断で改変を行った団体は審査対象外となります。また、次のコンクールへ進んだ場合、新たな改変・改変内容の変更等はできません。
 - ・報告書は参加申込書か楽譜に添付。楽譜提出時に間に合わない場合は、各地域のNHK担当者に連絡の上、コンクールまでの提出をお願いします。不備があったときのため、直前の提出は避けてください。なお、次のコンクールに進んだ場合、報告書はNHK内で引き継ぎます。
 - ・報告書の提出がなければ、審査対象外となります。(申請中でも、書面がないと審査対象外となります)ただし、楽譜に部分的省略を許可する記載がある場合は、報告書は必要ありません。省略する部分を楽譜に記載し提出してください。
 - ・外国語曲の場合も同様の手続きが必要です。JASRACやNexToneの管理外の場合、日本国内に窓口となる出版社がない場合があります。その場合、直接、海外の出版社・著作権者に連絡を取る必要があるため、ご注意ください。
- ※海外の出版社・著作権者に連絡を取る際には、改変許諾の確認にあわせ、可能であれば「放送、インターネットでの配信」の許諾もお取りいただけますと幸いです(許諾に時間を要する場合があります)。なお、「放送、インターネット配信」の許諾に際し、支払いが発生する場合はNHKにご連絡ください。

楽譜のコピーについて

- ・楽譜のコピーは著作権法で原則として禁止されています。ただし品切れなどの楽譜については出版元にご相談ください。そのうえで、楽譜が入手できない場合には、出版元の了解を得たうえで、以下の措置をとってください。ダウンロード楽譜のコピーも著作権法で禁じられています。

【 JASRAC管理楽曲をコピーする場合 】

- ・JASRACのホームページからオンラインでお申し込みいただくか、申込書類をダウンロードしてJASRACへFAXまたは郵送してください。利用許諾書を入手の上、コピー譜に貼り提出してください。許諾番号も記入してください。

オンラインでの申し込み: JASRAC ホームページ 録音物・映像ソフト・出版物などの制作
<https://www.jasrac.or.jp/users/product/>

申込書ダウンロード: 出版利用申込書

<https://www.jasrac.or.jp/users/download/pdf/form-publish-1.pdf>

日本音楽著作権協会: 〒151-8540 東京都渋谷区上原3-6-12 FAX03(3481)2197

【 JASRACが管理していない楽曲をコピーする場合 】

・作詞者・作曲家・編曲者など、著作権者それぞれの許諾が必要です。許諾書を入手の上、楽譜に添付して提出してください(P16「楽譜の許諾に関する報告書」を利用いただいてもかまいません)。JASRAC管理外の外国語曲の場合も同様です。また、著作権者が故人の場合は、個別の団体や相続人が管理していることや著作権が消滅していることがありますので、ご確認ください。

委嘱曲・未出版楽譜・絶版楽譜の場合 (JASRAC・NexTone管理外楽曲)の注意点

- ・著作権者(作詞・作曲・編曲等)全員より、「コンクールでの演奏・楽譜のコピー」の許諾をお取りください。
 - ・著作権者全員の許諾を得て、P16「楽譜の許諾に関する報告書」を提出してください。顧問の先生や生徒が楽曲制作をした場合も含まれます。
 - ・著作権者の連絡先等は楽譜の出版社にお問い合わせください。
- ※可能であれば、「放送、インターネットでの配信」の許諾もお取りいただけますと幸いです(許諾に時間を要する場合があります)。なお、「放送、インターネット配信」の許諾に際し、支払いが発生する場合はNHKにご連絡ください。

許諾の文書例(作曲家等の著作権者が許諾書を作成する場合)

未出版の楽曲〇〇を、□□学校がNHK全国学校音楽コンクールで演奏、
放送、配信すること、並びに楽譜をコピーすることを許諾する。

許諾を受けた日付
許諾者名 〇〇〇〇(作曲家)

※以上、ご不明な点があれば、コンクールに参加する地域のNHKにご相談ください。

5. 審査について

① 審査基準

■教育事業として、参加各校の音楽活動の多様性を尊重し、演奏内容を特定の演奏技術に偏ることなく、総合的に評価します。

観点としては以下のようなことが挙げられます。

- ・音程や各パートの役割とバランスに気をつけて歌えているか。
- ・適切な速さとリズム、フレーズを意識してまとまりのある演奏ができているか。
- ・美しい響きを出すよう発声が工夫されているか。
- ・歌詞と譜面をよく読み取って表現しているか。
- ・意欲と感動をもって歌えているか。

■自由曲については選曲面も考慮して評価します。

■伴奏付きの楽曲においては、合唱を重視して評価します。

■課題曲と自由曲の配点の比率は1:1です。

② 審査方式

各審査員が全出場校の順位をつけ、その結果をもとに、原則として過半数方式で最終的な順位を決定します(地区コンクールにおいては、参加校数などによって違う方式を採用する場合があります)。

参加規定で定めた事項が守れなかった場合は、審査の対象外となります。ご注意ください。

楽譜提出チェックシート

★次の項目の□にチェックを入れて、楽譜と一緒にご提出ください。

学校名 _____

参加申込書の管理団体欄に作品コードを記入しましたか？

演奏曲の最初のページに付箋はついていますか？

(提出するすべての楽譜、複数曲ある場合は演奏順の番号をふる)

楽譜の表紙に学校名は記載しましたか？(提出するすべての楽譜)

必要部数が揃っている

揃っていない

→ 揃っていない理由と残りの楽譜の提出予定日を教えてください。

残りの楽譜の提出予定日(月 日)

※それぞれの地区コンクールによって提出部数は異なります。 ※送料はご負担いただきます。

変更はない

変更がある

→ 変更許諾書を取得済み → 1部ご提出ください。

→ 変更許諾書を取得していない → 提出予定日(月 日)

外国語曲ではない

外国語曲である

→ 和訳を1部、楽譜に添付した。

→ 和訳は後日提出する。→提出予定日(月 日)

※和訳が楽譜にある場合は、提出は不要です。

出版譜である

未出版譜である

→ 著作者からの演奏、複製許諾書を取得済み

→ 1部ご提出ください

→ 著作者からの演奏、複製許諾書を取得していない

→ 提出予定日(月 日)

コピー譜である

→ 著作権者(団体)の許諾を受けた証明を全部数に貼付している

→ 著作権者(団体)の許諾を得ていない

→ 提出予定日(月 日)

※審査は楽譜を見て行われます。伴奏も含めて演奏内容と一致している楽譜を提出してください。

また、出版された楽譜でない場合、なるべくその場でめくりやすい冊子状にして提出してください。

※まれに小節数が書いていない楽譜がありますが、その場合は審査しやすいように小節数を書き込んで提出してください。また、場合によっては審査員が楽譜に鉛筆で書き込みをする場合もあります。ご了承ください。

※楽譜提出日に間に合わない場合は、早急な対応をお願いいたします。

第92回 NHK全国学校音楽コンクール 参加申込書

2025年 月 日

※コンクールへの参加をもって、音声・映像収録およびその利用の許諾をいただいたものとします。

NHKが撮影・収録したコンクールの音声・映像（静止画を含む）は、NHKのニュースや番組での放送、NHKプラス（放送から1～2週間程度の配信）NHKオンライン、公式X(旧Twitter)など公式 SNS、ネットラジオ、出版物、広報等に使用することがあります。
 ※お申し込みの際にいただいた個人情報は、コンクール開催にあたってのご連絡、番組参加に関する取材やお願い、アンケートの送付、番組・イベントのご案内に利用させていただきます。NHKの個人情報の取り扱いについては、「報道・著述分野プライバシーポリシー」(https://www.nhk.or.jp/privacy/policy/media/)をご確認ください。
 ※合同参加の場合は、学校名欄に参加するすべての学校名をご記入ください。学校所在地は、担当教諭が所属する学校の所在地をご記入ください。担当教諭欄には必ず所属する学校名もご記入ください。合同参加にあたっては、参加校すべての学校それぞれの学校長の記名と押印が必要です。2校目からの学校は「合同参加申込書(別紙)」をご提出ください。
 ※自治体の方針により、責任者が教育委員会となる場合には、教育委員会における活動責任者が学校長に代わり記名・押印が可能です。その場合、所属・役職もご記入ください。欄下の「教育委員会が責任者になることを学校長も承認済」□に✓をお願いします。

【学校長記名】

※教育委員会が責任者となる場合⇒学校長承認済 □

印

ふりがな			
学校名 (正式名称)	<small>※合同参加の場合、ここに明記されたそれぞれの正式名称の順番で放送および印刷物に使用させていただきます。</small>		
ふりがな	(〒 -)	TEL. - -	FAX. - -
学校所在地	<small>※合同参加の場合は、担当教諭が所属する学校所在地</small>		
ふりがな		担当教諭の	
担当教諭名 (顧問)	(学校名)	メールアドレス	

部 門	小学校 ・ 中学校 ・ 高等学校	コンクール参加 ・ フリー参加	
課題曲	歌唱形態 ()声 ()部	歌唱人数 人	
	ふりがな	参加校の教職員 小・中・高 年 学校外	
自由曲	指揮者名前	伴奏者名前	
	ふりがな	参加校の教職員 小・中・高 年 学校外	
自由曲	歌唱形態 ()声 ()部	歌唱人数 人	
	ふりがな	参加校の教職員 小・中・高 年 学校外	
	指揮者名前	伴奏者名前	
	ピアノ以外の伴奏楽器	なし あり (楽器名: 伴奏者名:)	
	ふりがな	曲名①	
	ふりがな	作詞者名前	
	ふりがな	作曲者名前	
	ふりがな	編曲者名前	
	著作権の管理団体	放送に関して □JASRAC □NexTone □その他 ()	楽譜出版社名
		配信に関して □JASRAC □NexTone □その他 ()	作品コード
自由曲	ふりがな	曲名②	
	ふりがな	作詞者名前	
	ふりがな	作曲者名前	
	ふりがな	編曲者名前	
	著作権の管理団体	放送に関して □JASRAC □NexTone □その他 ()	楽譜出版社名
		配信に関して □JASRAC □NexTone □その他 ()	作品コード
	<small>*いずれかの□に✓ *その他の場合は () に著作権管理団体を記入 (わからない場合は不明と記入) *JASRACがNexToneの場合、記入。</small>		
	課題曲から抜ける人数	人 / 自由曲で加わる人数	人
	合計参加人数 (歌唱人数 + 指揮者 + 伴奏者 + 譜めくり)		人
	<small>*歌唱人数とは、課題曲の歌唱人数と、自由曲で加わる人数の合計です</small>		分 秒

*自由曲を3曲以上演奏する場合は、裏面の通信欄または別紙(書式自由)に必要事項をご記入の上、参加申込書と併せてお申し込みください。
 *自由曲は著作権の管理状況によっては放送・配信を見合わせる場合があります。 *裏面も必ずご記入の上、ご提出ください。12

学校名

通信欄(自由曲の権利情報についての補足、その他報告事項・ご意見・ご希望など)

アンケート

Nコン参加のきっかけや、ふだんの合唱練習の様子、課題曲の感想などを教えてください。今後のコンクールの運営や、番組制作などの参考にさせていただきます。回答内容は審査には一切、影響ありません。ご協力をお願いします。なお、ここに記載された内容をもとに、取材をお願いする場合があります。

(1) ことしのNコンに参加するきっかけや意気込みを教えてください。

(2) 第92回 課題曲の感想を教えてください。

(3) 今年の課題曲の難易度についてA～Eのどれかにマルをつけ、理由を教えてください。
A:難しい B:やや難しい C:取り組みやすい D:易しい E:その他

(4) 自由曲をどのようにして決めたのか、選曲理由を教えてください。

(5) みなさんの学校や、合唱団の取り組み、練習の際の取り組みを教えてください。
ex.)歌詞の理解のために話し合う、特別な体験学習を行う、ユニークな練習方法がある、など

合同参加申込書

枚目 (複数枚使用する場合)

※合同参加を希望される場合、2校目からの学校名、住所、電話番号、学校長の記名・押印をこの申込書に記載して「参加申込書」とあわせてご提出ください。合同参加するすべての学校長の記名・押印が必要です。
 ※「参加申込書」の学校名の欄に明記されたそれぞれの正式名称の順番で放送および印刷物に使用させていただきます。
 ※「合同参加申込書」は、1校ごとに1枚でも、すべての参加校をまとめて1枚にご記入いただいても、どちらでも構いません。
 ※記載できる学校数を超える場合は、「合同参加申込書」を複数枚ご使用ください。
 ※責任者が教育委員会になる場合は、「教育委員会が責任者となる場合⇒学校長承認済」の口に✓をお願いします。
 ※お申し込みの際にいただいた個人情報は、コンクール開催にあたってのご連絡、番組参加に関する取材やお願い、アンケートの送付、番組・イベントのご案内に利用させていただきます。NHKの個人情報の取り扱いについては、「報道・著述分野プライバシーポリシー」(<https://www.nhk.or.jp/privacy/policy/media/>)をご確認ください。

【代表校名】

※「参加申込書」の「担当教諭」が所属する学校名

【学校長記名】<合同参加の()校目>



※教育委員会が責任者となる場合⇒学校長承認済

ふりがな 学 校 名 (正式名称)		
ふりがな 学校所在地	(〒 -)	TEL. - -

【学校長記名】<合同参加の()校目>



※教育委員会が責任者となる場合⇒学校長承認済

ふりがな 学 校 名 (正式名称)		
ふりがな 学校所在地	(〒 -)	TEL. - -

【学校長記名】<合同参加の()校目>



※教育委員会が責任者となる場合⇒学校長承認済

ふりがな 学 校 名 (正式名称)		
ふりがな 学校所在地	(〒 -)	TEL. - -

【学校長記名】<合同参加の()校目>



※教育委員会が責任者となる場合⇒学校長承認済

ふりがな 学 校 名 (正式名称)		
ふりがな 学校所在地	(〒 -)	TEL. - -

【学校長記名】<合同参加の()校目>



※教育委員会が責任者となる場合⇒学校長承認済

ふりがな 学 校 名 (正式名称)		
ふりがな 学校所在地	(〒 -)	TEL. - -

2025年 月 日

第92回
NHK全国学校音楽コンクール事務局 宛

第92回
NHK
全国学校音楽
コンクール

指揮者の参加承諾書

次の者が、下記の参加基準を満たし第92回NHK全国学校音楽コンクールの指揮者として参加することを承諾します。

学校名：

指導者名：

学校長名：

責任者印

印

責任者名：

(役職：

) 責任者印

印

(教育委員会が主導する場合はこちらに記名・押印をお願いします)

指揮者としての参加基準

以下の基準を満たすことをご確認ください。

- (1) 日常的に練習に参加している。
- (2) 保護者の理解を得られている。
- (3) 同一部門の他校の指揮者または伴奏者を兼ねていない。

備考 上記参加基準を満たす方でも明らかにその他多くの出場校にとって公平でない状況を生み出すようなことがあれば、主催者の判断で参加資格を認めない場合があります。

※お申し込みの際にいただいた個人情報は、コンクール開催にあたってのご連絡、番組参加に関する取材やお願い、アンケートの送付、番組・イベントのご案内に利用させていただきます。その他の目的には利用しません。
NHKの個人情報の取り扱いについては、「報道・著述分野プライバシーポリシー」をご確認ください。
<https://www.nhk.or.jp/privacy/policy/media/>

楽譜の許諾に関する報告書

学 校 名:

申請者名・役職:

自由曲名(組曲名からご記入ください)

①許諾を得た項目に○をしてください

楽譜の改変・委嘱曲・未出版楽譜・絶版楽譜・品切れ楽譜

②楽譜改変の場合: 許諾を得た改変の内容に○をつけて詳細を追記してください

・部分省略 ・移調 ・楽器の追加や変更 ・その他

詳細

③楽譜の改変、委嘱曲、未出版楽譜、絶版楽譜の場合: 許諾を取得した範囲に○をつけてください

・コンクールでの演奏 ・楽譜のコピー ・放送 ・インターネットでの配信

④品切れ楽譜の場合: 管理団体に○をつけてください(JASRACの場合、許諾書の有無に○をつけてください)

・JASRAC (許諾書 有・無) ・JASRAC以外(管理団体名)

○③④の場合、JASRAC が一括管理をしていることがあります。

JASRAC作品データベース検索サービスでご確認ください。 <https://www2.jasrac.or.jp/eJwid/>

許諾を得た著作権者

○許諾者の情報 (著作権者全員の許諾を得てください)

・出版社を通して許諾を得た場合(楽譜の改変、絶版楽譜)

出版社名	許諾取得日	許諾取得方法(電話・FAX・メール等)
出版社の担当者名	年 月 日	
許諾した著作者全員の名前		

・出版社を通さず著作権者から許諾を得た場合(楽譜の改変、委嘱曲、未出版楽譜、絶版楽譜)

役割	名 前	許諾取得日	許諾取得方法(電話・FAX・メール等)
作 詞		年 月 日	
作 曲		年 月 日	
訳 詞		年 月 日	
編 曲		年 月 日	

・JASRAC を通して許諾を得た場合(委嘱曲、未出版楽譜、絶版楽譜、品切れ楽譜)

JASRAC	許諾取得日	許諾取得方法(電話・FAX・メール等)
担 当 者 名	年 月 日	

○著作者、著作権管理団体が許諾書を作成した場合はこの報告書に添付してください。

※お申し込みの際にいただいた個人情報は、コンクール開催にあたってのご連絡、番組参加に関する取材やお願い、アンケートの送付、番組・イベントのご案内に利用させていただきます。NHKの個人情報の取り扱いについては、「報道・著述分野プライバシーポリシー」をご確認ください。(<https://www.nhk.or.jp/privacy/policy/media/>)

各局問い合わせ先一覧

地域	コンクール名	放送局名	住所	お問合せ先
北海道	北海道ブロック・道央地区大会	NHK札幌放送局	〒060-8703 札幌市中央区北1条西9丁目1-5 NHKエンタープライズ北海道 「NHK全国学校音楽コンクール」係	011-207-2499 (平日午前10時～ 午後6時まで)
	道南地区大会	NHK函館放送局		
	道北地区大会	NHK旭川放送局		
	十勝地区大会	NHK帯広放送局		
	釧根地区大会	NHK釧路放送局		
	北見地区大会	NHK北見放送局		
	室蘭地区大会	NHK室蘭放送局		
東北	東北ブロック・宮城県コンクール	NHK仙台放送局	〒980-8435 仙台市青葉区本町2-20-1	022-211-1002
	秋田県コンクール	NHK秋田放送局	〒010-8501 秋田市東通仲町4-2	018-825-8111
	山形県コンクール	NHK山形放送局	〒990-8575 山形市桜町2-50	023-625-9511
	岩手県コンクール	NHK盛岡放送局	〒020-8555 盛岡市上田4-1-3	019-626-8811
	福島県コンクール	NHK福島放送局	〒960-8588 福島市早稲町1-2	024-526-4660
	青森県コンクール	NHK青森放送局	〒030-0813 青森市松原2-1-1	017-774-5111
関東甲信越	関東甲信越ブロック・東京都コンクール	NHK展開センター	〒150-8001 渋谷区神南2-2-1	03-5455-4284
	長野県大会	NHK長野放送局	〒380-8502 長野市稲葉210-2	026-291-5200
	新潟県大会	NHK新潟放送局	〒951-8508 新潟市中央区川岸町1-49	025-230-1616
	山梨県大会	NHK甲府放送局	〒400-8552 甲府市丸の内1-1-20	055-255-2111
	神奈川県コンクール	NHK横浜放送局	〒231-8324 横浜市中区山下町281	045-212-2822
	群馬県コンクール	NHK前橋放送局	〒371-8555 前橋市元総社町189	027-251-1711
	茨城県コンクール	NHK水戸放送局	〒310-8567 水戸市大町3-4-4	029-232-9885
	千葉県コンクール	NHK千葉放送局	〒260-8610 千葉市中央区千葉港5-1	043-203-1001
	栃木県コンクール	NHK宇都宮放送局	〒320-8502 宇都宮市中央3-1-2	028-634-9155
埼玉県コンクール	NHKさいたま放送局	〒330-9310 さいたま市浦和区常盤6-1-21	048-833-2041	
東海北陸	東海北陸ブロック・愛知県コンクール	NHK名古屋放送局	〒461-0005 名古屋市中区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル 9F NHKエンタープライズ中部 愛知県コンクール事務局	052-952-7381
	石川県コンクール	NHK金沢放送局	〒920-8644 金沢市広岡3-2-10	076-264-7001
	静岡県コンクール	NHK静岡放送局	〒422-8787 静岡市駿河区八幡1-6-1	054-654-4000
	福井県コンクール	NHK福井放送局	〒910-8680 福井市宝永3-3-5	0776-28-8850
	富山県コンクール	NHK富山放送局	〒930-8502 富山市新桜町4-8	076-444-6600
	三重県コンクール	NHK津放送局	〒514-8531 津市丸之内義正町4-8	059-229-3012
	岐阜県コンクール	NHK岐阜放送局	〒500-8554 岐阜市京町2-3	058-264-4611
近畿	近畿ブロック・大阪府コンクール	NHK大阪放送局	〒540-8501 大阪市中央区大手前4-1-20	06-6941-0431
	京都府コンクール	NHK京都放送局	〒604-8515 京都市中京区烏丸通御池下る虎屋町576番地	075-251-1111
	兵庫県大会	NHK神戸放送局	〒650-8515 神戸市中央区中山手通2-24-7	078-252-5000
	和歌山県コンクール	NHK和歌山放送局	〒640-8556 和歌山市吹上2-3-47	073-424-8111
	奈良県コンクール	NHK奈良放送局	〒630-8540 奈良市三条大路1-1-20	0742-30-0300
	滋賀県コンクール	NHK大津放送局	〒520-0044 大津市京町3-4-22	077-522-5101
中国	中国ブロック・広島県コンクール	NHK広島放送局	〒730-8672 広島市中区大手町2-11-10	082-504-5112
	岡山県コンクール	NHK岡山放送局	〒700-8621 岡山市北区駅元町15-1	086-214-4700
	島根県コンクール	NHK松江放送局	〒690-8601 松江市灘町101-6	0852-32-0700
	鳥取県コンクール	NHK鳥取放送局	〒680-8701 鳥取市寺町100	0857-29-9200
	山口県コンクール	NHK山口放送局	〒753-8660 山口市中國町2-1	083-921-3737
四国	四国ブロック・愛媛県コンクール	NHK松山放送局	〒790-0007 松山市堀之内5 NHKエンタープライズ四国支社 「NHK全国学校音楽コンクール」係	089-921-1181
	高知県コンクール	NHK高知放送局	〒780-8512 高知市本町3-3-12	088-823-2300
	徳島県大会	NHK徳島放送局	〒770-8544 徳島市寺島本町東1-28	088-626-5970
	香川県コンクール	NHK高松放送局	〒760-8686 高松市錦町1-12-7	087-825-0151
九州・沖縄	九州・沖縄ブロック・福岡県コンクール	NHK福岡放送局	〒810-8577 福岡市中央区六本松1-1-10 NHKエンタープライズ九州支社 「NHK全国学校音楽コンクール」係	092-734-5231
	熊本県コンクール	NHK熊本放送局	〒860-8602 熊本市中央区花畑町5-1	096-326-8203
	長崎県コンクール	NHK長崎放送局	〒850-8603 長崎市西坂町1-1	095-821-1115
	鹿児島県コンクール	NHK鹿児島放送局	〒892-8603 鹿児島市本港新町4-6	099-805-7070
	宮崎県コンクール	NHK宮崎放送局	〒880-8633 宮崎市江平西2-2-15	0985-32-8111
	大分県コンクール	NHK大分放送局	〒870-8660 大分市高砂町2-36	097-533-2800
	佐賀県コンクール	NHK佐賀放送局	〒840-8601 佐賀市松原1-2-35	0952-28-5000
	沖縄県コンクール	NHK沖縄放送局	〒900-8535 那覇市おもろまち2-6-21	098-865-2222

ご参加いただく際には、この「参加しよう!」と各地区コンクールのご案内をあわせてお読みください。

主催

NHK 全日本音楽教育研究会

後援

文化庁 全国放送教育研究会連盟

課題曲制作者からのメッセージ

小学校の部



作詞 おーなり 由子

1965年生まれ。大阪府出身。絵本作家、漫画家、随筆家、詩人。確かであたかなまなざしで見つけた日常の物語を、やわらかな絵と言葉で描く。81年高校在学中に漫画家としてデビュー。92年よりエッセイ、詩、絵本、子どもの歌の作詞も手がける。絵本、童話に「ことばのかたち」「幸福な質問」「あかちゃんがわらうから」「ワニのガルド」ほか多数。詩集に「空のうた」「だんだんおかあさんになっていく」、エッセイに「きれいな色とことば」「ひらがな暦」など。「おかあさんといっしょ」の歌「あめふりりんちゃん」「リンゴントウ」、「みんなのうた」の「ゆきだるまかぞく」など、いずれも作詞とアニメーションの絵を担当した。



作曲 上田 真樹

東京都出身。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。同大学大学院音楽研究科音楽学博士課程修了。混声合唱とピアノのための組曲「鎮魂の賦」で第18回朝日作曲賞受賞。合唱組曲「夢の意味」、オーケストラのための「あけぼの」、童声合唱組曲「あらしのよるに」、合唱組曲「終わりのない歌」など、多くの出版やCDを手がける。これまで手がけたNコン課題曲に、77回(2010)中学校「I♡xxx」編曲、78回(2011)高校「僕が守る」作曲、85回(2018)高校「ポジティブ太郎～いつでも始まり～」作曲、87・88回(2020-21)中学校「足跡(あしあと)」編曲、がある。

撮影:中村紋子

上田真樹さんのスペシャルメッセージ

わたしが曲を書いても、それはただの音符です。音符を歌ってくれる人がいて、はじめて音楽になります。歌うことは一人でもできるけど、合唱は一人ではできません。みんなが心と声をあわせて、合唱になります。詩をつむぐ人がいて、音符を書く人がいて、歌ってくれる人がいて、音楽に翼が生えて聴く人の心へ届くうたとなります。みなさんと一緒に「うた」を作れることが楽しみです!

高等学校の部



作詞 野木 亜紀子

脚本家。主な作品に、映画「カラオケ行こ! (和山やま原作)」「ラストマイル」、ドラマ「アンナチュラル」「獣になれない私たち」「コタキ兄弟と四苦八苦」「MIU404」「海に眠るダイヤモンド」など。ドラマW「フェンス」で第74回芸術選奨放送部門 文部科学大臣賞を受賞。



作曲 名田 綾子

兵庫県芦屋市出身。東京藝術大学音楽学部作曲科を経て同大学院修士課程修了。合唱作品「日本の四季めぐり」「フランス歌めぐり」などの歌めぐりシリーズ、「いのち」「手から、手へ」「聴くと聞こえる -朝の音-」、「そらのいろ みずいろ」、「鉄」、「小さな花」、「朝の山道」ほか多数。こどものためのピアノ曲集「朝のスケッチ」「ピアノで世界の歌めぐり」など、器楽の作編曲も多く、ピアニストとしても活動している。

名田綾子さんのスペシャルメッセージ

ずっと憧れていたNコンの課題曲を書かせていただけることとなり、喜びと共に身が引き締まる思いです。高校生のみなさんが気持ちよく歌えて、深める楽しみがあり、仲間と共にアンサンブルの豊かさを味わえる作品を目指し、私自身、楽しみながら作曲できればと思っています。

Nコン 2025

第92回

課題曲テーマ



うれしいとき、かなしいとき、跳める「空」
だれのものでもない「空」
でも、世界中のみんなとつながっている「空」
合唱する仲間と一緒に、
「空」を見上げて歌ってみよう!

中学校の部

制作

SKY-HI

歌

BE:FIRST



SKY-HIさんのスペシャルメッセージ

中学生を応援することは、自分にとって大切な仕事であると思っています。冷笑や自虐、被虐がコンテンツとして目立つこの時代だからこそ、夢を追うことの尊さ、それ故の圧倒的なシビアさ、そしてそれを続ける事のタフさ、全てに目を向けて、「幸せに成長する」事を、そして「その毎日を祝福しあう事」を応援し続けていきたいです。今回のNコン2025課題曲制作が、自分自身にとっても、さらに歌で参加するBE:FIRSTにとっても、新たな歴史の1ページとなるよう、頑張ります。



nhk.jp/ncon

Nコン ホームページはこちら

課題曲の歌詞や参考演奏、
ワンポイントアドバイスなど
練習に役立つ情報がいっぱい!!

最新情報はこちら

公式X

@nhk_ncon